

千里ニュータウン再生指針 2018 の取り組み状況について

R2.3 末時点

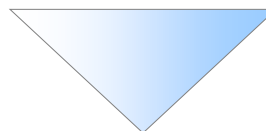
千里ニュータウン再生指針の策定について

千里ニュータウンの様々な課題を解決しながら、まちの活力を発展、継承していくための基本的な考え方を示す指針として、「千里ニュータウン再生連絡協議会※」を構成する団体が協働で策定しました。再生の理念に基づいた基本方針及び 16 の取り組み方針により構成されています。【策定：2018 年 3 月】

千里ニュータウン再生連絡協議会（連絡協議会）

大阪府、豊中市、吹田市、独立行政法人都市再生機構（UR 都市機構）、大阪府住宅供給公社（府公社）、一般財団法人大阪府タウン管理財団（タウン）※の 6 団体で構成。

※令和 2 年 4 月 1 日付けで一般財団法人大阪府タウン管理財団は公益財団法人大阪府都市整備推進センターと統合し、公益財団法人大阪府都市整備推進センターとなりました。



再生の理念

- ① 住民が生活していることを重視
- ② 将来、住民となる次世代のことを重視
- ③ 北大阪の核として、新しいものを生み出す先導性を重視
- ④ コミュニケーションと再生のプロセスを重視

再生の目標 『みんな』で夢を育み次代につなぐ千里ニュータウン

基本方針

目指すべき都市像

- 多様な世代が交わり楽しめるまち
- みどり豊かで健康に暮らせるまち
- 誰もが輝き支えあうまち
- 持続発展するイノベーションのまち
- 北大阪の核として広域とつながるまち
- みんなで協働して育むまち

再生に向けた取組			
取組 1	住環境をまもり・つくるルール	取組 9	広域ネットワークの形成
取組 2	地区センターの活性化	取組 10	都市基盤の適切な更新
取組 3	複合的かつ柔軟な土地利用の推進	取組 11	地域の防犯・防災力の充実
取組 4	近隣センターの活性化	取組 12	子育て世帯・高齢者障がい者等への福祉サービスの充実
取組 5	多様な暮らしを実現する住宅の供給	取組 13	健康を支えるサービスや仕組みの充実
取組 6	まちづくりをリードする集合住宅の建替え・改修	取組 14	情報の蓄積と発信
取組 7	歩いて暮らせるまちづくりのための交通環境の充実	取組 15	多様な機関や人材の交流と連携
取組 8	豊かなみどりの保全とオープンスペースの活用	取組 16	千里ニュータウン再生を推進する仕組みづくり

【「取組方針」の読み方】

取組 ○	○○○						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

基本方針の「再生に向けた千里ニュータウンのあり方」のうち、主にどの「あり方」に関係しているかを示しています。

目的・考え方

取り組みが、どのような目的のための取り組みか、またはどのような考え方にもとづくものかを説明しています。

取組項目

上記の目的・考え方にもとづく取り組みを実施していくときに、具体的にどのような項目に取り組むか、千里ニュータウンに特化したものや、既存の施策の中でも特に力を入れて取り組むものをまとめています。

また、それぞれの取組項目について、取組進めていく主体を「担うべき主体」として、取り組む「時期」とあわせてまとめています。

「担うべき主体」については、検討や計画段階から実施段階まで考慮するとほぼ全ての主体が関係してくるといえます。ここでは、その中でも中心となって取り組む主体を表しています。

記号	住	事	行	他
主体	住 民	事業者	行 政	その他(NPO、大学など)

時期については、原則として検討や実施など具体的に取り組む時期（タイミング）を、短期・中長期・継続の3種類に分類しています。

時 期	内 容
短 期	必要性の高い取組や、概ね3年以内に取り組むことが予定される取組項目
中長期	検討や実施のための条件整理、環境整備などが必要な取組で、概ね10年以内に取り組む項目
継 続	既に取り組を進めている項目

取組 1	住環境をまもり・つくるルール						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

これまで千里ニュータウンでは、ガイドライン（「千里ニュータウンのまちづくり指針(吹田市)」、「豊中市千里ニュータウン地区住環境保全に関する基本方針」等）や、地域での話し合いをもとに定められた地区計画、建築協定により、良好な住環境が守られてきました。

今後、戸建て住宅の建替えや、活用地での戸建て住宅地の開発等が生じてくる中で、これまでの良好な住環境を継承、創造していくための取組が引き続き必要です。

取組項目

住宅等の建替えにあたっては、ガイドライン等に沿って住民との合意形成を図りつつ、地区計画や建築協定、※景観協定、※緑地協定等の制度を活用して地域の状況に応じたまちのルールづくりを進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

景観計画に基づき、事業者等と積極的に協議を行うなど、地域の特性に配慮した景観形成を進めます。また、景観重要建造物や景観重要樹木の指定等について検討を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続・中長期
--------	---------	-----	---------

活用地の活用にあたっては、住民ニーズも踏まえて、地区計画の策定等、住環境に関わるルールづくりを進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

集合住宅の建設等にあたっては、ガイドライン等に基づき、良好な住環境を継承、創造するまちづくりとなるよう進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

これまでの主な取組

- 景観計画、景観条例に基づく景観行政の推進（豊中市、吹田市） ●建築協定策定（吹田市 11 地区）
- 地区計画策定（豊中市 14 地区（地区整備計画 14 地区）、吹田市 1 地区（同 35 地区）、千里ニュータウン全域 15 地区（同 49 地区））
- 公的賃貸住宅建替え時に地区計画導入（府公社 8 地区・大阪府 4 地区・吹田市 1 地区・豊中市 1 地区）

取組 2	地区センターの活性化						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

地区センターは、地域住民はもとより、周辺地域も含めた多様な人々の暮らしを豊かにする広域拠点として、遊ぶ場や働く場など、まちに賑わいをもたらす多様な場を創り出すことが必要です。

取組項目

千里ニュータウンの3箇所の地区センターでは、多様な都市機能の充実等、活性化に向けた取組が進められています。

中央地区センターについては、「千里中央地区活性化ビジョン」の実現に向けて、商業・業務・文化・福祉等の既存機能の拡充、遊ぶ、創る、健康・スポーツ等の時代に合わせた新規機能の導入や交通拠点機能の強化等を、民間活力の導入によって実現を図り、活性化を進めます。

北地区センターについては、社会・経済情勢の変化に対応した再生の方向性を示した「北千里駅周辺活性化ビジョン」を踏まえ、再整備が実現されるよう、行政や地権者等の関係者が連携し具体化を進めます。

南地区センターについては、「千里ニュータウン情報館」の活性化をはじめ、様々な取組の検討を進めるとともに、近接地での公共施設の整備に向けた検討も進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	---------	-----	----

桃山台駅前周辺については、3箇所の地区センターに準じた、より充実した機能を担う立地ポテンシャルがあると考えられることから、一部施設の老朽化等の課題に対して、民間活力の導入による活性化を検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	短期
--------	---------	-----	----

これまでの主な取組

- 千里中央地区再整備事業完了新たな活性化ビジョンの実現に向けて協議会を発足し、千里中央地区活性化基本計画を策定（豊中市）
- 新千里文化センター「コラボ」の開設（豊中市） ●千里中央地区内の公的空間活用実験（豊中市）
- 千里南地区センター再整備事業実施（吹田市） ●千里ニュータウンプラザ開設（吹田市） ●北千里駅周辺活性化ビジョン策定（吹田市）
- 千里駅前公共広場（まるたす広場）開設（吹田市、タウン財団） ●まるたす広場利活用に係るまるたす会議を開催

取組 3	複合的かつ柔軟な土地利用の推進						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

千里ニュータウンでは、今後も、良好な住環境を守ることが重要ですが、「歩いて暮らせるまち」として充実を図るためには、立地条件に応じ、周辺の住環境を保全しながら、生活利便施設や交流施設等を導入することも必要です。その際、社会情勢の変化に柔軟に対応し、地域に必要な施設が立地できる方策等を検討することが必要です。

取組項目

住民ニーズやまちづくりの方向性を踏まえながら、生活利便施設や交流施設、※コワーキングスペースやシェアオフィス等の創業支援施設、福祉施設、地域交流・芸術文化活動の拠点など、状況に応じて誘導を図ります。

担うべき主体



時期

継続

公的賃貸住宅の建替えにあたっては、千里ニュータウン再生連絡協議会を活用し、社会情勢の変化も見据えた土地利用のあり方を検討します。また、建替えが段階的に進むようスケジュールの調整を行うとともに、地域のまちづくりの方向性や方針に沿ったコンペ条件を導入することなどを検討します。

活用地の活用にあたっては、住民や行政等のニーズを反映した施設等を導入することができるよう、土地活用手法について検討します。

担うべき主体



時期

継続

これまでの主な取組

- 公的賃貸住宅建替時に活用用地創出等（府公社 10 団地・大阪府 7 住宅）
- 活用地の土地利用に関する条件として、生活利便施設などの導入を設定（府公社）
- 千里中央地区センターの再整備により、医療福祉施設などの新たな機能を導入（豊中市）
- よみうり文化センター内に地域交流スペースを確保（豊中市） ●北千里小学校跡地複合施設の基本計画、基本設計の策定（吹田市）
- 千里南地区センターの再整備において高齢者拠点施設や市民公益活動拠点施設等新たな機能を導入（吹田市）
- 団地再生に伴う整備敷地、施設有効利用を図るための、安心住空間創出プロジェクト勉強会を実施（UR、豊中市、吹田市）

取組 4	近隣センターの活性化						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

近隣センターは、日常の買い物の場や福祉機能等だけでなく、働く、学ぶ、交流する、創る、憩う、地域活動を行うなど多様な機能を充実させ、今後も地域のサービス拠点として重要な役割を果たしていくことが必要です。

取組項目

近隣センターの活性化を進めるには、関係者間で合意形成を図り、所有、管理運営等の課題を解消するとともに、施設の老朽化に対応するなどの再生に資する検討を進めます。

担うべき主体



時 期

継 続

近隣センターの建替えや商業施設の整備等においては、関係者間の合意形成のための専門的な検討や、協議・調整を支援するなど、公民連携による再整備を図り、生活利便施設や福祉施設、サービス施設等を備える身近な交流拠点としての活性化を進めます。

また、空き店舗や空きスペースは有効に活用できるよう、子育て世帯・高齢者等の支援施設や地域交流・芸術文化活動の場、創業支援施設等の多様な機能の導入を検討するとともに、産直市等のイベント実施など、ソフトの取組を進めます。

担うべき主体



時 期

継 続

近隣センターの広場や通路、駐車場等の共用スペースは、施設上の管理等の課題の整理・検討を行い、引き続き利用者や住民等のためのスペースとして利用できるように、適正な管理・運営と有効活用を進めます。

担うべき主体



時 期

継 続

これまでの主な取組

- 近隣センター活性化に向けた調査、検討等（豊中市・吹田市・タウン財団）
- 近隣センターのあり方について（案）の策定（吹田市）
- 新千里東町近隣センター地区市街地再開発の事業認可、工事着手（豊中市）
- 竹見台、桃山台近隣センター再生に向けた支援（吹田市）
- 高齢者いこいの間の運営やふれあい交流サロン事業を実施（吹田市）
- 近隣センター間での産直市等イベントの開催支援（吹田市、タウン財団）

取組 5	多様な暮らしを実現する住宅の供給						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

多様な世代やライフスタイルの住民が暮らすには、様々なニーズに応じた魅力的な住宅の供給が必要です。

住宅の供給だけでなく、住民や転入希望者のニーズやライフステージの変化に応じて住み替えられる環境をつくる必要があります。

取組項目

集合住宅の建替えやバリアフリー化等により、良質なストックを形成していくとともに、福祉施策等との連携等により、地域の需要に対応した住宅の供給を図り、新婚・子育て世帯や単身者（学生、留学生等）、高齢者等の多様な世帯の居住の誘導を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

社会ニーズが高まりつつある SOHO などの住宅は、事業性等を考慮した上で、住宅プロジェクトに組み入れることを検討します。
また、住宅プロジェクトのテーマ実現に向けて、公民が連携して事業化方策を検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	中長期
--------	---------	-----	-----

既存の民間集合住宅においては、適切な管理に向けた管理組合への支援等を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

公的賃貸住宅ストックを活用し、※DIY 住宅やリノベーション住宅等、まちの魅力を高める様々な住宅の供給を進めます。

また、空き室を活用しながら、子育てや高齢者の支援拠点、交流施設等、住民の多様な暮らしを支える機能の導入も検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

公的賃貸住宅の建替え等に際しては、居住者が地域で住み続けられるように、公的賃貸住宅間の住み替え等も含めた方策を検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

これまでの主な取組

- 市営住宅募集時に特別募集枠を実施（豊中市、吹田市）
- 高齢者向け優良賃貸住宅の供給（UR）●大学と連携した留学生向け住宅の提供（UR）
- 高齢者向け優良賃貸住宅、サービス付き高齢者向け住宅の情報提供（豊中市、吹田市）
- ファミリー向け特定優良賃貸住宅の情報提供（吹田市）●既存借上型市営住宅の制度化（吹田市）
- 高齢者向け返済特例制度の適用区域とする協議確認書を住宅金融支援機構と締結（吹田市）
- 府営住宅総合募集時に新婚・子育て世帯向け及び期限付入居住宅（若年者世帯向け）募集の実施（大阪府）
- 公的賃貸住宅建替え時のバリアフリー化（府公社、UR、大阪府、吹田市）
- 賃貸住宅建替え時に高齢者向け優良賃貸住宅を供給（府公社1045戸）●入居募集における新婚子育て優先募集実施（府公社）
- U35割（若年世帯向け定期借家）・そのママ割（子育て世帯向け定期借家）・子育て割・近居割の導入を実施（UR）●新千里西町・新千里東町・新千里北町・千里青山台団地においてMUJIと連携した団地リノベーションプロジェクトの実施（UR）
- 新千里北町団地における外国人との住民交流会イベントの実施、集会所を利用した子育て支援イベントの定期的な開催（UR）
- 千里津雲台団地の全面建替え事業に着手（UR）
- 民間賃貸住宅の情報提供（豊中市・吹田市）
- 「住まいと暮らしのマッチングシステム提案公募型事業」の実施（大阪府）

取組 6	まちづくりをリードする集合住宅の建替え・改修						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

集合住宅の建替え・改修にあたっては、地域コミュニティの形成や周辺と調和した空間形成・景観形成等、引き続きまちづくりへの貢献を進めるとともに、未来社会のモデルとなる住宅地づくり等も視野に入れた先進的なまちとしての魅力を向上させる必要があります。

取組項目

集合住宅の建替えを進めるにあたっては、市の意見や住民の声を活かして、周辺と調和した空間形成、ニーズに応じた住宅、地域生活動線・コミュニティ空間の確保、福祉施設・生活利便施設の導入等、市と連携しながら、まちづくりに貢献するよう取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	---------	-----	----

公的用地の処分等の機会を活かし、健康増進、防災、環境配慮、AI・IoT を駆使した先導モデルとなるような住宅・住宅地の整備に向けたプロジェクト等の検討を行います。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	中長期
--------	---------	-----	-----

これまでの主な取組

- 都市景観デザイン相談の開催（豊中市）
- 住区再生プラン（案）による建替計画の誘導（吹田市）
- ラウンドテーブル（意見交換会）の実施（豊中市、吹田市、大阪府、府公社）

取組 7	歩いて暮らせるまちづくりのための交通環境の充実						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

住民が安心して暮らすことができ、また、環境負荷の少ないまちとするためには、歩行者や自転車の交通環境、自動車の運転等が困難な高齢者等の移動環境を充実させる必要があります。

取組項目

歩行者動線は、ユニバーサルデザインの視点から歩行者空間を充実させること（バリアフリー、標識等の整備）により、安全で快適なネットワークの形成を進めます。

集合住宅の建替え時には、地域の生活動線の機能保全や改善を行うなど、歩行者動線ネットワークの充実を図ります。

また、高齢者等の安全な移動環境を充実させるため、自動運転技術等の先端技術の実証実験の場として提供することなどを検討します。

担うべき主体



時 期

中長期

自転車通行空間については、安全・快適で分かりやすい通行環境の整備を進めます。

担うべき主体



時 期

中長期

これまでの主な取組

- 歩行者空間整備（吹田市）●公的賃貸住宅建替え時に歩行者動線等の確保（府公社・大阪府）
- 交通バリアフリー基本構想の策定（豊中市・吹田市）
- 駅周辺の主要な生活経路についてバリアフリー化事業（段差・勾配改善、点字ブロック、サイン、昇降機等）を実施（豊中市・吹田市）
- 吹田市自転車利用環境整備計画を策定（吹田市）●公共交通事業者が整備するバリアフリー化設備に補助を実施（豊中市・吹田市）

取組 8	豊かなみどりの保全とオープンスペースの活用						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

千里ニュータウンの大きな魅力である豊かな「みどりとオープンスペース」を、引き続き保全するとともに、住民がその魅力を享受できるように活用し継承・発展させていくことが必要です。また、その魅力を地域外に発信することも必要です。

取組項目

「みどりとオープンスペース」を住民等が使える・楽しめる空間となるよう、様々なライフスタイルや多様な住民ニーズに応じたイベントや健康増進プログラムなど魅力的な取組を検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	---------	-----	----

「みどりとオープンスペース」を重層的なみどりの軸としてネットワーク化し、広域的なつながりを創出することをめざし、千里ニュータウン周辺の大規模公園等も含めた「みどりのネットワーク構想」を検討します。

その実現に向けて、公園・緑地・道路といった公共空間の適切な維持管理とともに、集合住宅や施設等の建替えの際にはみどり豊かな空間の保全や、みどりの質を高める取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	短期・中長期
--------	---------	-----	--------

みどりの環境を適切に維持管理し、育むため、アダプト（アドプト）制度の活用していくとともに、住民が行政と協働で管理していく新たな仕組みを検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	---------	-----	----

これまでの主な取組

- 公園やオープンスペース等を活用し、市民団体が実施するキャンドルロードプロジェクト等の支援を実施（豊中市、吹田市）
- 生垣緑化助成等の実施（豊中市・吹田市）●豊中市街路樹維持管理方針、吹田市道路・公園樹木適正管理指針に基づく適正管理を実施
- 公的賃貸住宅建替え時に既存緑地や特徴的な樹木の保全に配慮（大阪府、公社）
- 公園等の自主管理協定の締結、公園等の愛護活動登録の実施、緑化リーダーの育成、緑化樹配布、花いっぱい運動の実施（豊中市）
- 里親道路活動団体に物品及び花苗等を支給し、美化活動を実施（吹田市）
- 千里南公園内にカフェを整備（吹田市）
- 千里中央公園再整備基本計画策定（豊中市）
- 「みんなの庭プロジェクト」において、居住者参加型デザインによる庭づくりを通し、コミュニティ形成に寄与する場づくりを実施（UR）

取組 9	広域ネットワークの形成						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

千里ニュータウンは、大阪国際空港や高速道路等の広域交通網が充実した地域で、周辺地域からも利用される広域の拠点としての役割も担ってきました。今後も、周辺地域と連携し、北大阪全体のポテンシャルを高め発展させていくことが必要です。

取組項目

大阪国際空港等を活かして、観光だけではなく住民間の文化交流等の取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

大阪都心に隣接し、大阪国際空港や高速道路等をはじめとする広域交通網が充実し、千里ニュータウン周辺の大学研究機関が集積しているなど、千里ニュータウンの立地特性を活かしたまちづくりを進めることで、活性化を図ります。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

中央地区センターについては、北大阪の核としてふさわしい都市機能を充実させるとともに、公共交通の充実など利便性の向上の取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

北大阪の核として、北大阪の活性化にも資するよう、周辺の自治体と情報交換を行い、相乗効果が発揮できる連携の場づくりの充実を図ります。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

これまでの主な取組

- 吹田市・豊中市千里ニュータウン連絡会議を設置し、千里ニュータウン地域における情報の交換や調整を実施（豊中市、吹田市）
- 千里中央地区活性化協議会において、千里中央地区活性化基本計画を策定（豊中市）

取組 10	都市基盤の適切な更新						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

まちびらきから 50 年以上が経過しており、都市基盤施設の老朽化への対応や災害時のライフラインの確保など、安全で安心して暮らせるまちづくりに向けた都市基盤施設の更新・維持管理が必要です。

取組項目

住宅の更新時に上・下水道の容量等の確認を行い、計画的な改築を行うとともに、既存施設の適正な維持管理を継続して進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	----------------	-----	----

大雨による浸水被害の軽減に向け、雨水の貯留・浸透による雨水流出抑制対策等を進めます。

また、歩道の新設・更新の際には、透水性舗装等の整備を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	----------------	-----	----

住民が日常的に利用する公園や歩道、階段等では、これまでの行政の点検に加え、住民と行政の協働によって、事故を未然に防いでいくような点検等を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	----------------	-----	----

公園や道路等の中には老朽化が進んでいるものもあり、それらの新設・更新の際には、照明の LED 化をはじめとした地球温暖化対策や暑熱環境の改善に向けたヒートアイランド対策等を実施して、環境負荷の低減を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	----------------	-----	----

ICT を活かしたインフラ点検などによる安全で安心なまちづくりの促進について検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	短期
--------	----------------	-----	----

これまでの主な取組

- 下水道ストックマネジメント計画の策定（豊中市、吹田市） ●上下水道管の順次入替え（豊中市・吹田市）
- 歩道部の整備（補修・新設・改良）で透水性舗装を実施（豊中市・吹田市）
- 交通バリアフリー基本構想等策定にあたり市民協働で意見交換実施（豊中市・吹田市）
- 道路照明、防犯灯のLED化（豊中市、吹田市）
- 屋上緑化、壁面緑化の実施（府公社）

取組 11	地域の防犯・防災力の充実						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

安全で安心して暮らせるまちに向けて、防犯・防災の観点を取り入れた住宅地・都市基盤の整備を進めるとともに、事業者も含めた地域活動の充実を図り、きめ細かな防犯・防災体制を維持することが必要です。

取組項目

アダプト（アドプト）制度を活用した地域の見守りの充実や、自治会やNPO活動等と連携した高齢者の安否確認の充実など、顔の見える地域づくりを進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

地域の防犯力向上を図るため、市民向け防犯講座の開催等による防犯活動リーダーの育成や、※青色回転灯を装備した車両での地域パトロールの実施など地域での見守りの充実を進めるとともに、防犯カメラの設置等により、防犯環境の整備に取り組みます。

また、防災講座開催等の自主防災意識の向上や、自主防災組織づくりの支援、公共施設の耐震化など、防災力向上に向けた取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

地区センターでは、活性化の取組の中で、災害時の帰宅困難者の対応方策や、防災マニュアルの作成などを検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

集合住宅の建替え・改修においては、子供等を住民同士が見守り合える配置・形状や広場づくり、セキュリティや防犯面に配慮した整備方法等を検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

これまでの主な取組

- 地域住民等による、高齢者、子育て家族への見守り活動実施（豊中市、吹田市）
- 青色回転灯車両や防犯パトロール団体による地域パトロール実施（豊中市、吹田市）
- 街頭防犯カメラを設置（豊中市、吹田市）
- 関係機関と連携した高齢者等の安否確認（豊中市）
- 捜索訓練を通じた安否確認ネットワークの構築（吹田市） ●地域防災リーダー育成講習会を実施（豊中市、吹田市）
- 千里中央駅周辺地域都市再生安全確保計画に基づく防災勉強会を開催（豊中市） ●防災に関する出前講座を実施（吹田市）
- 災害時帰宅困難者体験訓練の実施（豊中市、吹田市）

取組 12	子育て世帯・高齢者・障がい者等への福祉サービスの充実						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

誰もが暮らしやすいまちの実現に向け、子育て世帯・高齢者・障がい者等への支援サービスや交流・趣味の場といった暮らしを支える多様なサービスを提供するとともに、世代間交流を進め、互いに支えあうための地域力の向上が必要です。

取組項目

育児教室や子育て相談、一時預かり等、地域における子育て支援の充実を図るとともに、働きながら安心して子育てができるよう保育所等の整備を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

地域活動団体等の地域力を活かし、公園や大学で子供等が多様な形で学び、遊ぶことのできる仕組みづくりを進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

高齢者・障がい者等が安心して暮らし続けられるよう、介護保険制度や障がい福祉サービス制度等により、日常生活を支援するとともに、福祉施設の充実を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

地域コミュニティの中で安心して暮らせるよう、世代間交流ができる場づくりや運営方法を検討するとともに、自治会等による地域活動の支援、地域で活動する様々な団体のネットワーク形成のための支援を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

子育て中の親や高齢者等が生きがいを持ち、また様々な活動等にチャレンジできるよう、居場所や身近な活動ができる場づくりなどの充実を図ります。

担うべき主体	住	事	行	他	時 期	継 続
--------	---	---	---	---	-----	-----

これまでの主な取組

- 子育て世代や高齢者向けのセミナー等開催（豊中市、吹田市）
- 市民公益活動センターを開設し、子育て世帯や高齢者などの世代間交流イベント等を開催（吹田市）
- 千里文化センター「コラボ」において市民実行委員会が交流カフェ・屋上庭園の運営やイベント開催など世代間交流を開始（豊中市）
- 「みんなで支えるまちづくり基金」「とよなか夢基金」の創設による市民公益活動への助成（豊中市、吹田市）
- 地域コミュニティ形成のための出前講座や、地域自治の実現に向けた活動への支援（豊中市）
- R2.4待機児童3年連続ゼロ達成（豊中市） ●待機児童解消アクションプランに基づき保育所等整備（吹田市）

取組 13	健康を支えるサービスや仕組みの充実						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

誰もが健康でいきいきと暮らし続けられるよう、千里ニュータウンやその周辺の研究機関・大学等と連携することなどにより、健康増進や健康寿命の延伸のための先導的な取組を行える仕組みが必要です。

取組項目

理化学研究所、大阪大学医学部、北大阪健康医療都市（健都）、彩都ライフサイエンスパークをはじめとした千里ニュータウンやその周辺の研究機関・大学等と連携して、健康増進や健康寿命延伸に向けた取組を進めます。

担うべき主体	住 <input checked="" type="radio"/> 事 <input checked="" type="radio"/> 行 <input checked="" type="radio"/> 他 <input type="radio"/>	時 期	中長期
--------	--	-----	-----

※ウェアラブルデバイスを活用した健康情報の見える化など、ICT を活用した住民の健康をサポートする仕組みづくりを検討します。また、住民を中心とした健康増進のイベントを検討します。

担うべき主体	住 <input type="radio"/> 事 <input checked="" type="radio"/> 行 <input checked="" type="radio"/> 他 <input type="radio"/>	時 期	短期
--------	---	-----	----

千里ニュータウンやその周辺の研究機関・大学、地域の人材等を活かし、まちの保健室や健康・医学に関わる講座を開設するなど、健康増進の拠点づくりを進めます。

担うべき主体	住 <input type="radio"/> 事 <input checked="" type="radio"/> 行 <input checked="" type="radio"/> 他 <input type="radio"/>	時 期	継続
--------	---	-----	----

芸術、文化、スポーツ、地域活動、趣味活動など、生きがいをもって暮らすことができる拠点の充実を図ります。

担うべき主体	住 <input type="radio"/> 事 <input checked="" type="radio"/> 行 <input checked="" type="radio"/> 他 <input type="radio"/>	時 期	継続
--------	---	-----	----

これまでの主な取組

- 国立循環器病研究センターや大阪大学、大阪大学医学部附属病院の協力のもと、健康に関する講演会や「キッズ健康サポーター」「すいた健康サポーター」を養成を実施（吹田市）
- 団地自治会と大阪府看護協会の協働により「まちの保健室」を開催（公社）
- よみうり文化センター内に地域交流スペースを確保（豊中市）
- 地区公民館講座や生涯学習市民大学講座等を実施（吹田市）

取組 14	情報の蓄積と発信						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

千里ニュータウンに関わる人々が、50年以上にわたって育んできた生活文化を継承することや、千里ニュータウンの歴史などの記録・資料を蓄積し活用することが重要です。さらに、これらの情報を全国に向けて発信していくことも必要です。

取組項目

文化活動の成果や様々な記録・資料を、日常の活動や専門的な研究に活用できるよう、千里ニュータウンに関わる様々な人から収集し、情報の充実を図ります。

また、広く資料が利用できるよう環境を整備し、情報発信に努めます。

「千里ニュータウン情報館」では、多くの人々が千里ニュータウンの生活文化や歴史、イベント等の様々な情報に触れられるよう、発信拠点としての充実を図ります。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

千里ニュータウンに関わる情報を一元化し発信する取組は、FM 千里が中心となって行っています。今後全国に向けて、更に広く情報発信していくため、SNS等のインターネットを活用した仕組みづくりを進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継 続
--------	---------	-----	-----

これまでの主な取り組み

- 千里ニュータウン写真資料整理プロジェクトの実施（豊中市・吹田市）
- 豊中吹田図書館広域利用事業を実施（豊中市・吹田市）
- 豊中市・吹田市図書館広域利用事業を実施・北摂地区7市3町の公立図書館全域に拡大（豊中市・吹田市）
- 千里南地区センター再整備において「千里ニュータウン情報館」を開設し、常設展示、企画展示を中心にした情報発信を実施（吹田市）
- 「ぶらり千里～魅力発見ガイドブック」の発行（豊中市）
- 吹田市立千里図書館において吹田市・豊中市千里ニュータウン連絡会議との共催事業を実施（豊中市・吹田市）
- 豊中市立図書館で北摂アーカイブス写真展を開催（豊中市）
- 千里ニュータウン情報館がエキスポシティ内のインフォレストすいたで出張展示を実施（吹田市）
- 千里ニュータウンの情報を一元的に発信できるポータルサイト「千里ニュータウン情報館」を開設（豊中市、吹田市）

取組 15	多様な機関や人材の交流と連携						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

これまで、千里ニュータウンでは、地域活動が活発に行われるとともに、生活文化が育まれてきました。

今後も、新たな魅力や特色を生み出すまちとして、北大阪に立地する様々な学術・文化・研究機関や多様な人材と交流・連携し、多様性を尊重しながら、生活文化を発展・継承していくことが必要です。

取組項目

新たな地域活動を始めやすいまちとなるよう、地域住民、学生・留学生、千里ニュータウン周辺の住民等、多様な人々がつながることができる交流機会や活動拠点等の充実を図ります。

特に、大学等の学術研究機関や文化人・芸術家等が地域で交流する機会を設け、地域の文化活動の充実を図ります。

また「吹田市立市民公益活動センター」（愛称：ラコルタ）では、市民公益活動の拠点施設として、団体運営等に対する支援など NPO 等が活動を展開しやすくなるよう取組を進めます。

「豊中市千里文化センター」（愛称：コラボ）では、公民連携による施設運営を進めるなかで、市民活動の拠点施設として市民交流の場の機会を提供し、新たな市民活動の担い手づくりに向けた取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続・短期
--------	---------	-----	-------

地域を実証実験の場とした先導的技術やサービスに触れられる機会づくりなど、大学等と地域が連携できる仕組みについて検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	中長期
--------	---------	-----	-----

学校等における地域住民と子供の交流を促進する取組や、大学と連携した留学生との交流などの身近な地域での多文化共生の取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	---------	-----	----

地域と大学等の交流、大学等の市民講座、※ラウンドテーブル、行政の出前講座、千里市民フォーラムをはじめとする市民活動団体等の活動といった様々な場において、まちに関わる情報を共有し、将来像や夢を継続的に話し合っていくことにより、将来にわたりまちづくりを担う人材の育成を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	---------	-----	----

地域の一体的なコミュニティの形成に向けて新しい住民等との交流機会を創出するなど、住民同士の交流を促進する取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	短期
--------	---------	-----	----

これまでの主な取り組み

- 市民活動情報サロンにおいて、市民公益活動に関する情報の収集・発信および相談を実施（豊中市）
- 大阪大学、千里金蘭大学、武庫川女子大学、大阪成蹊大学、大阪成蹊短期大学、大阪音楽大学と、教育や文化などの分野における連携・協力を進めるための包括協定を締結（豊中市）
- 地区公民館講座や生涯学習市民大学講座等の実施（吹田市）
- 吹田市立市民公益活動センターにおいて、市民公益活動に関する相談、情報提供・広報の支援、講座・研修の開催、交流・連携の促進等の事業を実施（吹田市）
- 公益財団法人吹田市国際交流協会において、地域における国際交流等について国際交流に関する情報が交換できる場を設置（吹田市）
- 関西大学、千里金蘭大学、大阪学院大学、大和大学の各大学と年2回の連携推進協議会を開催（吹田市）
- 千里ニュータウン連絡会議と千里地域連携センターの共催で「千里文化センターフォーラム」を開催（豊中市、吹田市）
- 千里中央エリア活性化プログラム連絡協議会と協働で「せんちゅうだいすきフェスタ」を開催（豊中市）
- 大阪大学、アーヘン工科大学、ミシガン大学の3大学合同で、千里ニュータウンをフィールドにワークショップを開催。ワークショップの成果物を、千里ニュータウン情報館で展示。大阪大学の教授と学生による展示解説を開催（吹田市）

取組 16	千里ニュータウン再生を推進する仕組みづくり						
あり方	土地利用	住宅・住宅地	都市基盤	安全・安心	暮らし	文化と交流	推進体制

目的・考え方

千里ニュータウンの再生にあたっては、住民、事業者、行政等の関係者が情報を共有し、議論を深めていく協働の体制を整え、まちづくりを進めていくことが必要です

取組項目

千里ニュータウン全体に関わる共通課題の解決に向けて、行政、事業者、住民、専門家等による体制づくりについて検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	短期
--------	---------	-----	----

住宅地やまちの更新にあたっては、様々な考えや立場の人の合意を図っていくため、その地域の状況に応じて住民・事業者・行政等の協働の場の設置を進めます。そのためには、※タウンウォッチング、※ワークショップ、ラウンドテーブル、アダプト（アドプト）制度など、地域コミュニティの声をまちづくりに活かす場の充実を図ります。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	---------	-----	----

千里ニュータウン再生連絡協議会の場を通じて、事業者間や行政と事業者間において、連携の内容、方法等について検討、協議を行うとともに、建替計画など相互に再生に資する情報を共有しながら、まちづくりを行うための連携の取組を進めます。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	継続
--------	---------	-----	----

個別の住宅プロジェクトについては、プロジェクトごとに掲げる目標を実現するため、行政、事業者、専門家等の情報交換・意見交換の仕組みや、民間事業者の提案を効果的に引き出す事業方式の導入について検討します。

担うべき主体	住 事 行 他	時 期	短期
--------	---------	-----	----

地区センター等の活性化にあたっては、地権者や事業者、住民、行政等の関係者によるエリアマネジメントの体制や運営支援などの仕組みづくりについて検討します。

担うべき主体

住 事 行 他

時 期

継 続

これまでの主な取組

- 千里ニュータウン再生連絡協議会の開催
- 千里文化センター市民実行委員会の設置（豊中市） ●コラボ運営懇談会の開催（豊中市）
- 千里南地区センターの再整備にあたり、まちづくり懇談会を開催（吹田市）
- 千里中央地区活性化ビジョンの実現に向けて千里中央地区活性化協議会を発足し、エリアマネジメント部会等の開催（豊中市）
- 北千里小学校跡地複合施設の基本計画策定に係る市民の意見を聴取するため、ワークショップを開催（吹田市）
- 千里ニュータウンみどりのマップ、千里ニュータウン再生取組事例集の作成（協議会）